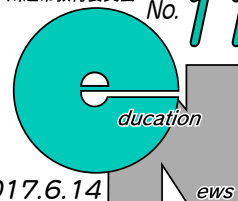


市教委だより

Kawagoe City Board of Education News

川越市教育委員会

No. 111



2017.6.14

ews

お兄さん、お姉さんと一緒に —ながよし遠足—

川越小学校では、5月にながよし遠足を行いました。

写真は1年生が縦割りグループのお兄さん、お姉さんと一緒に、伊佐沼公園まで手をつないで歩いている様子です。公園ではオリエンテーリングやグループで決めた遊びをして楽しい時間を過ごしました。

- ◆平成29年度教育行政の基本方針と重点施策 2
- ◆平成29年度教育費当初予算の概要 3
- ◆教育長・教育委員の紹介／命を育む緊急アピール 4
- ◆知っ得！文化財..... 5
- ◆教育相談Q & A／給食で使用する自慢の川越産..... 6
- ◆子どもが参加できる各種講座..... 7
- ◆子どもサポート委員会／就学援助のお知らせ..... 8

川越市マスコットキャラクター
ときも



フォトニュース



川越市には全部で3,089枚のワッペンが贈られました。

交通安全を願って「黄色いワッペン」贈呈

4月4日、「黄色いワッペン贈呈式」が市役所東庁舎で行われました。交通事故傷害保険付きの「黄色いワッペン」は、「交通事故にあわずに毎日安全に通学してほしい」との願いを込めて、新小学1年生を対象に市内4企業から毎年贈られています。

この活動は、交通事故でわが子を失った母親が交通事故の撲滅を訴えて始まり、今年で53年目を迎えました。

新小学1年生は贈呈式で「黄色いワッペン」を付けてもらい、交通安全を元気に誓いました。



福原中学校吹奏楽部の練習の様子

寄附金により楽器を購入

吹奏楽部のある中学校に、寄附金により楽器を購入しました。学校にある楽器には、相当古く、修理に出しても、なかなか良い音が出ないものもありました。このたびの寄附金により、そういった楽器の一部を買い替えることができました。

新しい楽器が加わり、夏の吹奏楽コンクールに向け、子どもたちは一層熱心に毎日の練習に励んでいます。

平成29年度 教育行政の基本方針と重点施策



川越市と川越市教育委員会では、「教育行政の基本方針と重点施策」を策定し、教育に関するさまざまな施策を推進しています。第二次川越市教育振興基本計画の5つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、平成29年度の重点施策を次のとおり決めました。

*「平成29年度教育行政の基本方針と重点施策」の全文は、川越市ホームページでご覧いただけます。
川越市ホームページのアドレス＝<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

基本理念と3つの目標

第二次川越市教育振興基本計画に定める「基本理念」と「3つの目標」を基に、教育行政を推進します。

基本理念

生きる力と学びを育む川越市の教育

3つの目標

次代を担いたくましく生きる児童生徒の育成
ふれあいと思いやりのある地域社会の実現
心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現



基本方針及び重点施策

第二次川越市教育振興基本計画の「5つの方向性」を基に、重点施策を定めます。

方向性Ⅰ 生きる力を育む学校教育の推進

- | | | |
|--------------------|----------------------|----------------------|
| 1 確かな学力の育成 | ①学力向上対策の推進 | ②各学校の課題に応じた学校支援事業の推進 |
| 2 校種間連携の推進 | ①小学校・中学校連携の推進 | ②中学校・市立川越高等学校連携の推進 |
| 3 グローバル化に対応する教育の推進 | ①英語指導助手(AET)の配置事業の充実 | ②小学校外国語活動の推進 |
| | ③小学校・中学校英語教育の充実 | ④国際理解教育の推進 |
| 4 情報教育の推進 | ①ICT教育の推進 | ②情報モラル教育の推進 |
| | ③コンピュータ施設・設備の充実と活用 | |
| 5 生徒指導の充実 | ①いじめ防止対策の推進 | ②不登校対策の推進 |
| | ③教育相談の充実 | ④いきいき登校サポートプランの推進 |
| 6 教職員の資質向上 | ①経験者・特定研修の充実 | ②管理職等研修の充実 |
| | ③専門研修の充実 | ④若手・中堅教員の育成 |
| 7 学習環境の整備・充実 | ⑤大学等進学指導力向上研修の推進 | |
| | ①大規模改造工事等学校施設の整備の推進 | ②普通教室への空調設備の設置 |
| | ③教育機会均等化のための支援 | |
| 8 学校給食の充実 | ①給食内容の充実 | ②学校給食施設の整備 |

方向性Ⅱ 活力ある地域を創る生涯学習の推進

- | | | |
|------------------|----------------------|----------------|
| 1 家庭への支援 | ①家庭教育の支援 | ②学童保育の充実 |
| 2 地域の教育力の向上 | ①学校・家庭・地域の連携推進 | |
| 3 生涯学習を推進する基礎づくり | ①生涯学習を推進するための体制の充実 | ②市民参加の体制の充実 |
| 4 身近な学習施設の整備・運営 | ①公民館の設置 | ②既存公民館の整備・運営 |
| 5 市立図書館の充実 | ①図書館資料・情報提供サービス機能の充実 | |
| 6 博物館の整備・充実 | ①展示機能の充実 | ②博物館・蔵造り資料館の整備 |

方向性Ⅲ 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

- | | | |
|-----------|---------------------------|-------------|
| 1 文化財の保護 | ①文化財指定等による保護 | ②河越館跡の整備・活用 |
| 2 文化芸術の振興 | ①連携・協働による新たな文化芸術の創造 | |
| | ②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり | |
| 3 美術館の充実 | ①展覧会等の充実 | |

方向性Ⅳ 多文化共生と国際交流・協力の推進

- | | | |
|-----------------|-----------|------------------------|
| 1 国際感覚に優れた市民の育成 | ①人材の発掘と育成 | ②国際交流に関係する市民団体等との協力と連携 |
|-----------------|-----------|------------------------|

方向性Ⅴ 生涯スポーツの推進

- | | | |
|--------------|---------------------|----------------|
| 1 スポーツ活動の推進 | ①総合型地域スポーツクラブの設置・育成 | ②スポーツ教室・大会等の充実 |
| 2 スポーツ環境基盤整備 | ①スポーツ指導者等の養成・活用 | ②スポーツ施設の整備・充実 |

平成29年度 教育費 当初予算の概要

川越市の平成29年度一般会計当初予算額は1,109億9千万円。そのうち、教育費は125億3,064万7千円で、11.3%を占めています。この予算は、どのように使われるか、その概要をお知らせします。

教育費合計 125億3,064万7千円



平成29年度9月から運用開始予定の仮称新学校給食センター

学校保健費 (32億4,287万4千円)

学校保健・学校給食に関することに使います。

主な事業

- 学校保健活動の充実
- 学校給食センター運営管理
- 学校給食センター施設整備

社会教育費 (23億7,571万8千円)

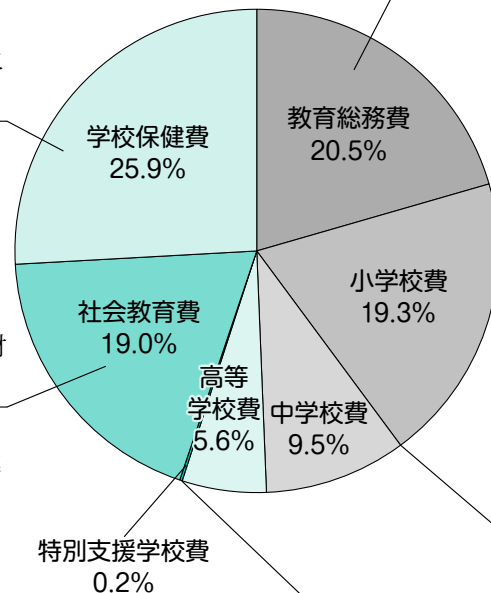
社会教育に関する事業、文化財の保存・整備などに使います。

主な事業

- 川越・地域子どもサポート推進
- 仮称霞ヶ関西公民館建設
- 学童保育室運営管理
- 学童保育室整備
- 山王塚古墳調査
- 河越館跡整備
- 博物館展示室等の多言語化
- 家康没後400年記念特別展
- 蔵造り資料館耐震化
- 図書館資料の充実



平成28年度に耐震化工事が完了した時の鐘



高等学校費 (7億562万7千円)

特別支援学校費 (2,154万円)

市立川越高等学校・市立特別支援学校の運営管理などに使います。

主な事業

- 教育情報機器の整備・充実
- 理科教育等備品整備

教育総務費 (25億7,248万3千円)

教育委員会全般に関すること、教職員の研修、特色ある学校づくりなどに使います。

主な事業

- スクールソーシャルワーカーの配置
- オールマイティーチャーターの配置
- ネットパトロール
- スクールボランティア作戦
- 科学わくわくラーニングプログラム
- 英語指導助手の配置
- さわやか相談員の配置
- 特別支援教育支援員の配置



科学わくわくラーニングプログラム

小学校費 (24億2,229万1千円)

中学校費 (11億9,011万4千円)

小中学校の運営管理、施設整備などに使います。

主な事業

- 小中学校施設整備
- 小中学校普通教室空調設備整備
- 小中学校大規模改造
- 新入学用品費に係る就学援助費の増額及び早期支給の実施
- 小中学校指導事務
- 小中学校情報教育推進
- タブレット端末導入及び校内LAN敷設



平成28年度に大規模改造工事を実施した市立中学校

新規事業・主要事業は…

新規事業としては、「新入学用品費に係る就学援助費の増額及び早期支給の実施（小学校・中学校）」、「中学校普通教室空調設備整備」のための導入基礎調査、「博物館展示室等の多言語化」、「家康没後四〇〇年記念特別展」などを実施します。

主要な事業としては、「小学校普通教室空調設備整備」、老朽化した学校施設設備を改修し、教育環境の整備を図るための「小中学校大規模改造工事、トイレ改修工事」、小中学校においてICTを活用した授業の実践を行うための「タブレット端末導入及び校内LAN敷設」、児童保育室の狭あい化、老朽化に対応した施設整備を行い保育環境の改善を図る「学童保育室整備」、「仮称霞ヶ関西公民館の建設」、「蔵造り資料館耐震化」を引き続き推進します。

学校教育では、各学校のさまざまな課題に対応するための「オールマイティーチャーター配置事業」、いじめ問題や生徒指導上の諸課題に対応するために生徒指導推進員を配置する「スクールボランティア作戦」、広い視野と国際感覚を持った児童生徒を育成するための「英語指導助手配置事業」を引き続き実施します。また、仮称新学校給食センターの施設整備が8月に完了となり、9月から運用を開始します。

教育長及び教育委員会委員の紹介

川越市教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した教育長と四名の委員で組織されています。平成二十九年四月一日付けで、三名の方が教育委員会委員に任命されました。



教育長

新保 正俊

任期：平成28年4月1日
～平成31年3月31日



教育長職務代理者

梶川 牧子

任期：平成26年12月28日
～平成30年12月27日



委員

長谷川 均

任期：平成29年4月1日
～平成33年3月31日

退任委員

平成二十九年三月三十一日付けで、川越市教育行政の発展のために尽力いただいた原田委員が退任されました。



原田 由美



委員

黒田 弘美

任期：平成29年4月1日
～平成32年3月31日



委員

長井 良憲

任期：平成29年4月1日
～平成31年3月31日

～命を育む緊急アピール～

かけがえのない命を大切に！

川越市教育委員会、川越市校長会、川越市PTA連合会では、平成28年8月に県内で起こった少年の尊い命が失われた事件を重く受け止め、「命を育む緊急アピール」を提唱し、リーフレットを作成し、各家庭に配付しました。また、全市立学校では児童生徒がリーフレットをもとに、命の大切さについて考える機会を設けました。児童生徒、保護者や地域の方々、教職員が相互に連携し、かけがえのない命を大切にしていきたいと思います。

～命を育む緊急アピール～
かけがえのない命を大切に！

児童生徒のみなさん

生きているもの全てに、かけがえのない命が宿っています。その命を、みなさんの手でつみ取ることなく、大事に育てていきましょう。

保護者のみなさん

子どもたちは、日々成長しています。子どもたちの小さな変化を見逃すことなく、寄り添いながら成長を見守っていきましょう。たくさんほめてあげましょう。

教職員のみなさん

子どもたちの思いや願いの実現は、教育者として誰もが一緒に願うところです。子どもたち一人一人が輝けるようバックアップしていきましょう。

地域のみなさん

子どもたちは地域の宝物です。厳しくも温かい言葉かけで子どもたちを包み、地域みんなで育てていきましょう。

命を育む緊急アピール

わたしたちの命それは、幾多の天災や人災を乗り越え、懸命に生きてきた多くの祖先によって託された命のバトン、絶対無二の尊い命です。自分を大切にし、相手を思いやり、支え合って、たくましく生きていきましょう。

川越市教育委員会教育長

命を育む緊急アピール

わたしたちの命それは、幾多の天災や人災を乗り越え、懸命に生きてきた多くの祖先によって託された命のバトン、絶対無二の尊い命です。自分を大切にし、相手を思いやり、支え合って、たくましく生きていきましょう。

川越市教育委員会教育長

し 知っ得 とく

知って
ちょっと
得意になれる!

ぶん か ざい 文化財

第36回

このコーナーでは、子どもたちにわがまち川越のことを知ってほしいとの思いから、川越の文化財をわかりやすく紹介します。

上戸小学校の西側にある国指定史跡河越館跡には、鎌倉時代に活躍した武士河越氏の館がありました。発掘調査では、そのころに造られた堀跡が見つっています。上幅が6～8mで、深さは2m程度。堀底が狭くVの字形の断面をしています。堀の脇には掘った土を盛り上げた「土塁」と呼ばれる土手があったと考えられ、実質的には底から4m程の斜面を登らなければ、敵は中に入れなかったことでしょう。



戦国時代の障子堀（川越城跡）…堀底に四角い穴が掘られている。

江戸時代になると、いくさがない世の中になったので、城は戦争のためでなく、そこに住む大名の格を示すためのシンボルになりました。堀は敵を防ぐための急斜面ではなく、緩やかな崩れにくい斜面で造られるようになりました。

武士の住まいを守るための堀は、時代によって形を変えていきました。整備された堀跡は、河越館跡史跡公園や川越城中ノ門堀跡で見ることができます。

「堀」のはなし

「いくさ」を仕事とする武士たちは、住まい（館）のまわりに「堀」を掘って、敵に攻め込まれないよう、工夫しました。館はやがて城となり、大きく、より攻め込まれないような堀が造られるようになりました。



鎌倉時代の堀跡（河越館跡）…斜面が急で、堀底が狭い。

川越城は室町時代中頃に上杉持朝の命により太田道真・道灌父子らによって造られましたが、戦国時代に北条氏が奪い取ると、川越城はよりいくさ向きの城に造り替えられました。堀の一部には堀底に四角い穴を並べて掘った「障子堀」と呼ばれる変わった堀が設けられました。田んぼのように畔道が残った様子が障子のように見えるため、この名がつけられましたが、畔を踏み外すとすり鉢のような穴の中に落ちるので、敵は一列に並んで歩くしかありません。



江戸時代の堀（整備前の「中ノ門堀」）…鎌倉時代に比べて斜面が緩やか。

教育相談Q&A

◆家庭学習のやり方がわからない小学生

【Q】小学5年生の娘を持つ親です。

娘は毎日しっかりと宿題に取り組んでいます。宿題が終わると、それ以上勉強をしようとせず、自分で考えて学習をするということができないようです。娘に理由を聞くと、「なにをどのように学習してよいかわからない。」と答えます。このままだとこれからますます難しくなる学習についていけるか心配です。親としてどのようにアドバイスをしたらよいでしょうか。

【A】小学校では高学年になると学習の難易度が大きく上がり、この時期を境に学習に対する苦手意識をもつお子さんも少なくありません。

宿題に加え、自分で考えコツコツと主体的に家庭学習に取り組むことが学力向上につながります。そこで、お子さんに次のようなアドバイスをしてみてはいかがでしょうか。

①まず学校で学んだことを「復習」しましょう。

学習の基本は学校での授業です。学校での学びを大切にし、その日に学んだことをすぐに復習すること、内容がしっかりと定着していきます。少し時間を空けて、週末にその週に学んだことを再度ふりかえるとより効果的です。

具体的な方法としては、その日学校で受けた授

業の内容を1時間目から順番にノートに整理してみましよう。その際、誰かに教えることを意識し、それをもとに実際にお家の方に伝えると親子のコミュニケーションとお子さんの学力の把握にもつながり、より一層の理解と定着が期待できます。

教科書の練習問題など、特にできなかった問題に絞って、再度解いてみる、5分以上考えてわからないようであれば、翌日担任の先生に質問をするという取組も効果的です。

②余裕があれば予習にも取り組んでみましょう。

予習を行うと、翌日の授業で自分がわからないところをはっきりとし、明確な目的意識をもって学習に臨むことができます。手順として、まず教科書を読み、大切だと思うところ、特にわからなかったところに印をつけましよう。その際、言葉や単語など、辞書を引いて自分で答えがわかるものは進んで意味を調べましよう。学校の先生によつては授業の進め方によつて予習のやり方が変わってくる場合があるので、1度相談をするといいでましよう。

③計画表をつくり計画的に取り組ましよう。

自主学習で行うことが決まったら、めあてと見通しをもつて計画的に取り組ましよう。その際、漠然としたものではなく、計画表をつくると効果的です。1日の学習時間は、小学校で、「学年×10分」を目安にするといいでましよう。毎日、学習を行う時間を決め、習慣化することを目指ましよう。

最初の数日間を乗り越えることで、習慣が身につきます。御家庭での温かい言葉がお子さんのやる気につながります。



給食で使用する自慢の川越産!!

～川越産野菜の紹介～



川越市マスコットキャラクター
ときも

チンゲン菜

チンゲン菜を使った給食

川越市内では、主に福原地区で栽培されています。「チンゲン」は「茎が緑色」という意味があり、風邪などを予防するビタミンAやCを多く含みます。給食では、スープ、炒めもの、クリーム系の煮物などさまざまな料理として登場します。



給食用に届けられた
新鮮なチンゲン菜
この日は30ケース
届きました



※写真は一例です



青菜の
五目炒めなど

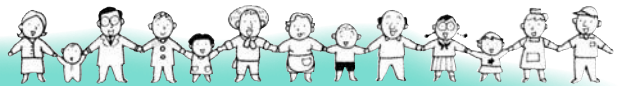
チンゲン菜のミルク煮やチンゲン菜の
クリームスープなどホワイトソースで
煮てもおいしい★

6月～10月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
夏休み工作教室	7月25日 ①10時～11時 ②15時～16時 申し込み＝7月4日、9時30分から電話、ファクス、 来館受付(定員各回20人)		中央図書館 TEL222-0559 FAX224-7822
ぬいぐるみおとまり会と おはなし会	8月3日 16時～17時(ぬいぐるみ預かり)、8月4日 10時～11時 申し込み＝7月5日、9時30分から電話または来館受付(定員10人)		
夏休み子ども点字教室	8月3日 10時～12時 申し込み＝7月6日、9時30分から電話、ファクス、来館受付(定員10人)	○	
ちょっぴりこわいおはなし会	8月18日 15時～15時45分		
秋のスペシャルおはなし会	10月21日 ①11時～11時30分 ②14時30分～15時		
どうようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		西図書館 TEL237-5660 FAX237-5661
夏休みおはなし会	7月25日 10時～		
ちょっとこわいおはなし会	8月1日 11時～		
こわいおはなし会	8月8日 16時～		
こわいこわいおはなし会	8月15日 16時～		
すごーくこわいおはなし会	8月22日 16時～		川越駅東口図書館 TEL228-7712 FAX228-7713
夏休み工作教室	7月27日 ①10時～11時 ②14時～15時 8月24日 ①10時～11時 ②14時～15時 申し込み＝7月6日、9時30分から電話または来館受付(定員各回8人)		
かすかにこわいおはなし会	8月21日 16時～		
どうようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		高階図書館 TEL238-7550 FAX238-7551
こわいおはなし会	8月10日 ①10時30分～ ②15時～		
夏休み工作教室	8月17日 ①10時～ ②14時～ 申し込み＝8月3日、9時30分から電話、ファクス、 来館受付(定員各回10人)		
あきのどうようスペシャルおはなし会	10月28日 14時30分～		博物館 TEL222-5399 FAX222-5396
ミニ弥生土器を作ろう	7月26日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み＝7月4日、9時から電話またはファクス(定員各回24人)		
遊びの時間	7月29日・30日 ①10時～11時45分 ②13時30分～15時15分		
親子で歩く川越城下(親子参加)	8月2日 9時30分～11時30分 会場＝旧川越城周辺 申し込み＝7月11日必着で往復ハガキ		
ミニ灯籠を作ろう (美術館共催)	①8月9日 10時～15時30分 ②8月10日 10時～15時30分 会場＝博物館・美術館 申し込み＝7月11日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		
親子で木をつかって遊ぼう (親子参加)	8月19日 10時～15時30分 申し込み＝8月1日、9時から電話またはファクス(定員20人)		
スピンドルを作って 綿から糸紡ぎをしよう	8月24日 10時～15時30分 申し込み＝8月4日、9時から電話またはファクス(定員15人)		
親子で香りを聞く 一香道体験ー(親子参加)	9月30日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 会場＝川越城本丸御殿 申し込み＝9月5日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		
和楽器体験 ー琴・三味線に挑戦ー	10月28日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 会場＝川越城本丸御殿 申し込み＝10月3日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		
土曜子ども映画会	6月17日、9月16日 10時～11時		高階南公民館 TEL245-3581 FAX240-1752
石と森の夢工房	8月19日、10月21日 10時～11時15分 申し込み＝8月7日、10時から電話またはファクス(定員各回30人)	○	大東南公民館 TEL242-0498 FAX240-1755
夏休み子ども映画会	8月25日・26日 10時30分～12時	○	
夏休み料理教室	8月21日・22日 10時～12時30分 会場＝伊勢原公民館 申し込み＝7月26日必着でハガキ	○	学校給食課 TEL223-6035 FAX223-0935
食の探検隊	11月14日 9時～16時 会場＝学校給食センターほか 申し込み＝10月13日必着でハガキ	○	
ジュニア卓球教室	7月24日・26日・27日・31日、8月2日 9時30分～11時30分 対象＝小4～小6 会場＝川越運動公園総合体育館サブアリーナ 申し込み＝7月5日必着でハガキ		スポーツ振興課 TEL224-6094 FAX224-8712
初心者ジュニア水泳教室	7月31日～8月4日 10時～12時 対象＝小3～小6 会場＝川越小学校プール 申し込み＝7月6日必着でハガキ		
第14回 川越市生涯スポーツフェスティバル	11月3日 8時30分～15時10分 会場＝川越運動公園 申し込み＝9月頃募集開始(ウォーキング、綱引き)	○	
2音大クラシックコンサート	9月16日 14時開演 会場＝ウェスタ川越大ホール 申し込み＝6月1日から文化芸術振興課、ウェスタ川越、やまびき会館、 西文化会館、南文化会館、川越福祉の店(アトレ1階)にて招待券を配布。 ※詳しくは文化芸術振興課へお問い合わせください。	○	文化芸術振興課 TEL224-6157 FAX224-8712

* 日時・申し込み方法等は、変更になる場合があります。詳細につきましては、お手数ですが各施設へお尋ねください。
 * 〇の講座は、事前に申し込みが必要です(他は当日直接参加)。また、特に記載がない場合、会場は問い合わせ先の施設です。
 * 「中学生」の欄に○がついている講座は、中学生にもお勧めの講座です。

ひと、ホット、ほっと! がんばる



子どもサポート委員会!

音楽で地域との絆を深めています

高階地区子どもサポート委員会

高階地区子どもサポート委員会では、「高階南ファミリーコンサート」を川越フィルハーモニー管弦楽団と、「武蔵野ふれあいの森コンサート」を高階・福原地区中高合同吹奏楽祭実行委員会と共催で開催しています。



「高階南ファミリーコンサート」は、地域のオーケストラの演奏会を通じて、音楽に親しみをもち、地域文化の向上を図ることを目的として実施されました。今年も歌劇や子どもを対象とした演奏参加体験など趣向を凝らした出し物となりました。

した。演奏に参加した児童が参加者の前で楽しそうに演奏する姿が印象的でした。

「武蔵野ふれあいの森コンサート」は、高階中・高階西中・寺尾中・福原中・川越初雁高の5校吹奏楽部が一堂に会し、日頃の練習の成果を発表するものです。



それぞれの学校ごとに多彩な楽曲を演奏した後で、5校全体でクラシックやポピュラー音楽など、迫力ある合同演奏が行われました。当日鑑賞した500人を超える地域の皆さんは、「とても力強い演奏でした。」「中学生の頑張っている姿がとても良かったです。」「と感動した様子で話していました。」

地域の自然と地域の人々に囲まれて

霞ヶ関地区子どもサポート委員会

学校では、校外での体験学習が盛んです。霞ヶ関地区子どもサポート委員会は、行き帰りの交通や活動場所での安全のための支援をしています。1月には霞ヶ関小学校のたこあげ支援を行いました。



当日は風は弱いものの、抜けるような青空で絶好の天気となりました。移動中、「みんな車が来るよ! 気を付けて歩こうね。」「大きな公園だね。前に来たことがある?」サポート委員も子ども達の安全を第一に考えながら、子ども達と話しています。

と、目の前には一面芝生の広いグラウンド。子ども達の心も楽しさでいっぱいでした。先生のお話が終わり、いよいよ風を上げる時がやってきました。子ども達は普段なかなかできない遊びを体いっぱい感じることができました。中には風同士絡まってしまふ場面も。ほぐのに焦る児童がいる中、優しく丁寧にほぐいてあげるサポート委員。「ほぐできたよ!」「やったーありがと!」「そんな会話が飛び交うとても和やかで良い活動となりました。学校への帰り道、子ども達は疲れた様子も見せず、みんな満足した顔でサポート委員とともに安全に帰ることができました。



お子様の給食費等を援助します! (就学援助のお知らせ)

川越市では、経済的理由で公立小中学校への就学が困難なご家庭に対し、学校給食費や学用品費などの一部を援助しています。

「児童扶養手当を受給中の方(児童手当とは異なります)」や「世帯全員の所得額の合計が川越市教育委員会の定める基準額未満の方(基準額の具体例は右表をご覧ください)」等が対象となります。

援助をご希望の場合、毎年申請が必要です。詳しくは教育財務課へお問い合わせください。

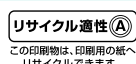
<基準額の目安> (注)あくまで目安です。詳しくはお問い合わせください。

世帯構成(年齢)	持家の場合	借家の家賃月額61,000円の場合
親(38)、子(6)	約263万円	約338万円
父(38)、母(38)、子(6)	約296万円	約371万円
父(38)、母(38)、子(8)、子(6)	約369万円	約444万円

■お問い合わせ先 教育財務課(財務担当) TEL:224-6083

市教委だよりNo.111 発行/川越市教育委員会教育総務課 TEL(224)6074(直通)

この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断を満たす紙を使用しています。



市教委だよりは再生紙および大豆油インクを使用しています

